

富士市教育文化奨励賞

教育の振興と芸術文化の向上に寄与する市民などの活動を奨励するために贈られる「富士市教育文化奨励賞」。ことしの受賞者は、4人、1団体の皆さんです。
11月3日の文化の日に、ロゼシアターで表彰式を行います。

音楽 茅原 初子^{かやはら はつこ}さん（川成島）

昭和21年生まれ。昭和59年、クラシック音楽の普及、市民福祉への協力、国際文化交流の推進を活動の三本柱とする「富士ミュージックフルートアンサンブル」を組織し、代表に。以来、定期演奏会や福祉施設への訪問演奏などを毎年行い、地域に根ざした活動を行っています。

文化活動 齊藤 金洋^{さいとう こんよう}さん（比奈）

昭和58年生まれ。本年5月、第55回小倉百首かるた忌慶讃全国競技大会において、現役高校生として史上初のA級優勝という快挙を果たしました。また、8月には第25回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門において、静岡県代表チーム主将として団体優勝に貢献されました。

音楽 萩原 明美^{はぎわら あけみ}さん（今泉3丁目）

昭和35年生まれ。国立音楽大学卒業後、常葉学園橘高等学校の音楽科講師として、後進の指導に当たっています。富士市内外における多数のコンサートへ出演しているほか、富士市民大学講師や小・中・高等学校の音楽鑑賞教室の講師として活躍するなど、地域文化の向上にも貢献されています。

民謡 嶺脇 武紀^{みねわき たけのり}さん（富士見台6丁目）

昭和23年生まれ。昭和42年より民謡鈴木流家元鈴木峰謡に三味線を師事し、現在、榮太郎会を主宰し80余人の指導に当たっています。病院をはじめ敬老会などへの慰問演奏会を定期的に行うほか、高齢者学級の講師を勤めるなど、積極的に社会貢献をされています。

音楽 富士フィルハーモニー管弦楽団

昭和60年、地域の音楽文化の発展と、多くの市民にクラシックの名曲に親しんでもらうことを目的に、市民の自主運営によるオーケストラとして設立。以来、21回に及ぶ定期演奏会では、一流の指揮者、ゲスト演奏家を招き、ロゼシアターを拠点とした富士市の音楽文化の発展に貢献されています。

社会福祉大会

社会福祉大会は、昭和48年から毎年開かれ、ことしで29回目を迎えます。だれもが住みなれた街で、安心した生活を送るためには、市民一人一人が支え合い、助け合うことが大切です。皆さんも身近な福祉を見直すために社会福祉大会に参加してみませんか。

とき 11月13日(火) 13:00~16:00

ところ ロゼシアター中ホール

※入場無料です。お気軽にお出かけください。

※託児を希望する人は、社会福祉協議会へ電話でお申し込みください（定員10人、先着順）。

内容

●表彰並びに感謝状贈呈

●音楽発表「ティータイム」による演奏

視覚障害者の七夕順英^{たなばたじゅんえい}さんと白田千恵子^{ひだ}さんによるギターの弾き語り。

●記念講演「史上初の身障芸人・ホーキング 青山の七転八転爆笑人生!!」

講師 ホーキング青山さん

昭和48年東京都生まれ。先天性多発性関節拘縮症のため四肢麻痺となるが、電動いすを足がわりに女優やプロレスラーの追っかけやお笑いライブに通い詰める。平成6年、若手芸人コンテストで“史上初の身体障害者のお笑い芸人”としてデビュー。

問い合わせ 社会福祉課 ☎55-2757 / 社会福祉協議会 ☎64-6600